

教員になる!

■プログラムの特徴

①3年間で学部及び大学院（修士課程）の授業科目を履修して教員免許状を取得

1年次で学部の教員免許関連科目を履修し、2年次からは主に大学院修士課程の科目を履修します。出身大学で教職科目を取得していない学生でも3年間の在籍で教員免許と修士の学位を取得し「専修免許状」を得られる、欲張った履修を可能にしています。

②「長期履修学生支援センター」によるきめ細かい修学支援

長期履修学生支援センターでは、「長期履修学生支援講座」、「長期履修学生支援演習」、「教育実習」、「履修指導」等による修学支援を行うほか、各コース等との連携をはかり学習成果の充実を支援します。

③教育実践力を身につける体系的な教育実習を実施

1年次に「ふれあい実習」、2年次に「観察実習」と「主免教育実習」を実施し、教員となるために不可欠な実践力の養成に力を注いでいます。

④経済的な授業料

授業料は、学費2年分を3年間で分割納入していただきます。

■プログラムに申し込むには?

①プログラム受講申請手続き

大学院出願手続き書類と併せて「学校教員養成プログラム受講申請書」を提出します。

②選抜試験と選考

大学院の入学選抜試験（筆記・口述）と学校教員養成プログラム受講適否の選考（面接）の2つを受けることになります。なお、本プログラムの面接は、大学院の口述試験と併せて行いますが、口述試験の評価には影響しません。

③選考結果の発表

大学院入学選抜試験の合格発表とともに、プログラム受講の適否を発表します。プログラム受講不可の場合でも入学選抜試験に合格していれば通常の2年間コースに入学することは可能です。

■修士課程（250人）*

●人間教育専攻

人間形成コース（15人）
幼年発達支援コース（15人）
現代教育課題総合コース（20人）
臨床心理士養成コース（40人）*

●特別支援教育専攻（20人）

●教科・領域教育専攻

言語系コース（40人）
社会系コース（20人）
自然系コース（20人）
芸術系コース（26人）
生活・健康系コース（24人）
国際教育コース（10人）

*（ ）内は入学定員

*臨床心理士養成コース出願者は、プログラム受講できません。

 鳴門教育大学

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748

長期履修学生支援センター

tel:088-687-6692 fax:088-687-6694

<http://www.naruto-u.ac.jp/center/kco/index.html>

鳴門教育大学大学院
学校教員養成プログラム



学位
修士(教育学)

幼・小・中
専修教員免許状

修士課程(長期履修)
(学卒者及び社会人で修士課程に3年間在籍)

キャリアと専門的な知識を活かし、実践を展開できる教員

3年次

修士課程の授業履修・修士論文

2年次

修士課程の授業履修

教育実習

1年次

免許取得科目

学部の授業履修

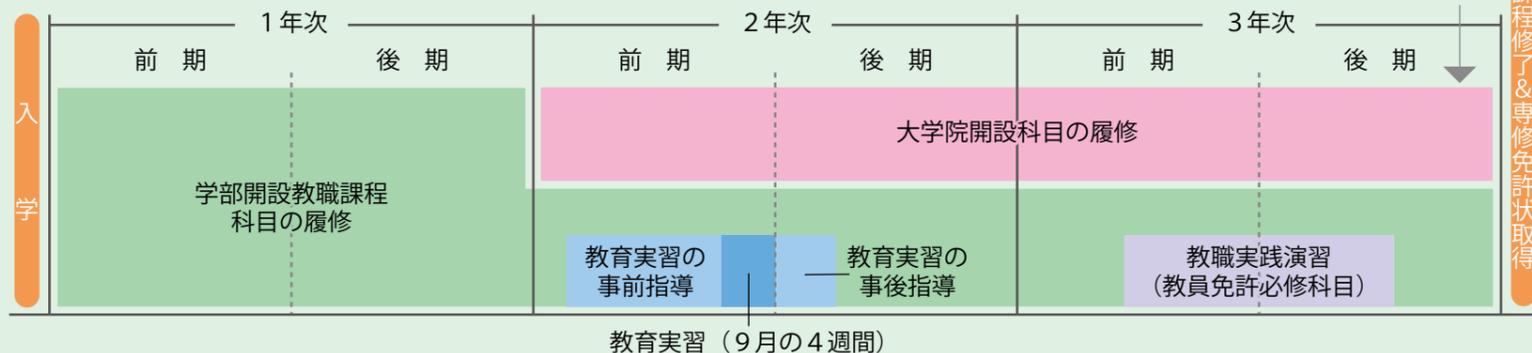
他大学学士課程

- 文学部
- 外国語学部
- 経済学部
- 法学部
- 経営学部
- 理学部
- 工学部
- 農学部
- 医学部
- 音楽学部
- 芸術学部
- 体育学部 等

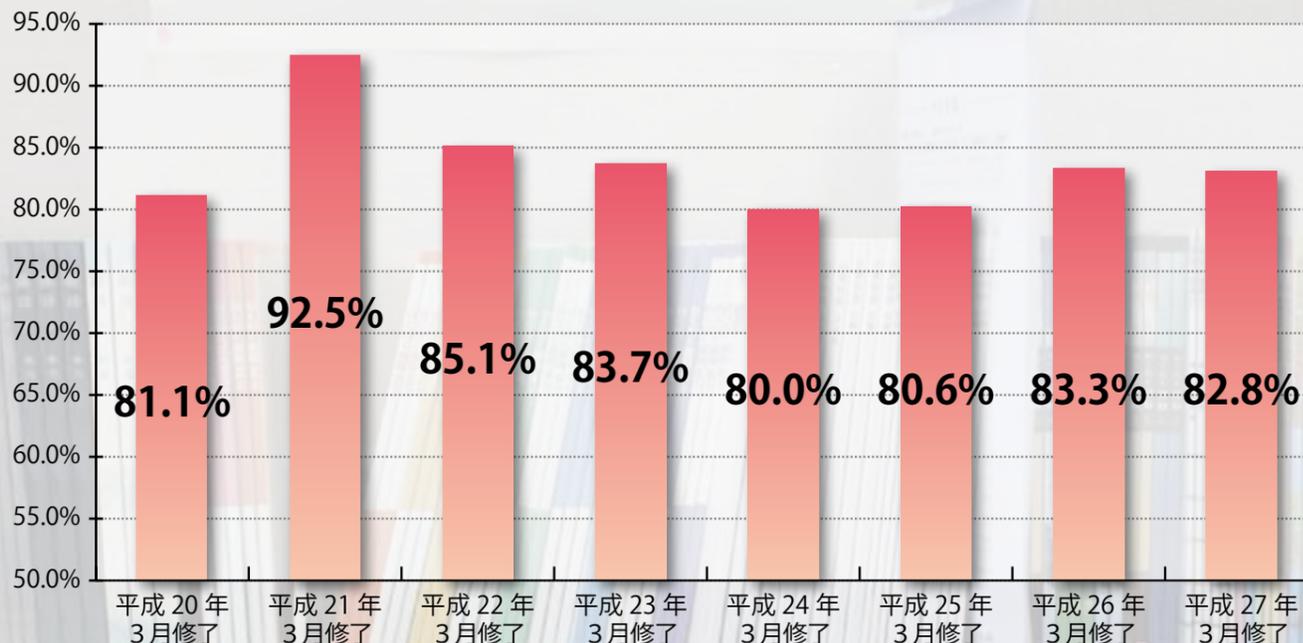
多様な出身
学部から

長期履修学生3年間の標準履修モデル

※1年次は学部の授業科目しか履修できません(履修登録の上限は、前期・後期それぞれ26単位まで、1年間で52単位まで)。
 ※2年次、3年次は学部授業科目と大学院開設科目を履修します(学部授業科目の履修登録の上限は、1年間で26単位まで)。
 ※教職実践演習は3年次の履修となっています。



学校教員養成プログラム修了者の教員就職率



*教員就職率は、期限付教員への就職者数を含み、進学者数を除いた数によるものです。

プログラム受講入学者数の推移

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
入学者数	43	73	55	47	51	79
年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入学者数	110	104	85	86	78	70

長期履修学生支援センターの講座等

- 教採問題で腕だめし
- 学校現場の状況について
- 板書技法
- 学校問題解決の方策及び保護者との連携
- 教師のためのマナーエチケット
- 教育法規
- 集団行動の指導法
- 話し方講座
- 論作文
- 模擬授業
- 学習指導案作成演習

プログラム受講学生の声

- 1年目は免許のための単位修得に集中できるので、修了や修論の心配をしなくてよい。
- 学部生や他の大学から来た学生から刺激を受けながら勉強できる。
- このプログラムのおかげで教員を目指そうと思えた。
- ていねいに指導していただいてよかった。
- 親身になって進路相談に乗ってくれた。悩んでいたのが助かった。

入学後に2年の標準修業年限に変更することも可能

40単位以内の学部科目履修で教員免許取得できる場合等は、入学後に長期履修を2年の標準修業年限に変更することも可能です。(プログラムを受講しない大学院生にも在学年限内で40単位以内の学部科目履修が認められています。)

長期履修学生支援センターの支援体制

●センター職員
第1年次の間、長期履修学生にはセンター職員がセンター担任となり、プログラム受講生を指導。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------------------|
| センター所長 | 黒川 衣代 教授 | (生活・健康系コース(家庭)) |
| センター兼務教員 | 速水多佳子 准教授 | (生活・健康系コース(家庭)) |
| チーフアドバイザー | 三牧 壽夫 | (元公立中学校長・元県教委管理主事) |
| アドバイザー | 阿部美佐子 | (元附属中学校長・元県教委指導主事) |
| | 楠井 一弘 | (元公立小学校長) |
| | 田岡 佳美 | (元公立小学校長・元県教委管理主事・指導主事) |
| | 寺田 裕 | (元公立小学校長・元県教委管理主事) |
| | 村瀬 雅之 | (元公立小学校長) |

センター会議各教育部委員

- 井上とも子 教授 (基礎・臨床系教育部)
- 太田 直也 教授 (人文・社会系教育部)
- 松岡 隆 教授 (自然・生活系教育部)
- 頃安 利秀 教授 (芸術・健康系教育部)

スタッフ紹介はこちらのサイト

<http://www.naruto-u.ac.jp/center/kco/003.html>